



第5回親子会議報告

平成30年3月6日
小美玉市立堅倉小学校

第5回親子会議では、平昌五輪 我が家の「感動金メダル」というテーマで話し合っていました。ご多用の中でのご協力に、感謝申し上げます。

25日、平昌オリンピックは、17日間の幕を下ろしました。冬季オリンピック史上最多となる13個のメダルを獲得し、連日の日本人の活躍に、たくさんの感動の声を寄せていただきました。それぞれの家庭で、テレビの前で家族みんなで応援している様子が伝わってきました。その中から何点かをご紹介します。



感動「金メダル」

男子フィギュアスケート 羽生 結弦選手 【金メダル 2連覇】

※ 堅倉小の68%の人が金メダルに選びました。

- ・天使みたいな動きがとてもきれいでした。【1年生】
- ・けがをしたのに1位が取れてすごいと思いました。【1年生】
- ・ジャンプが上手だった。きれいだった。ぼくのすきなえいが、おんみょうじの曲ですべてだったのでびっくりした。金メダルがすごい。【2年生】
- ・けがを乗り越えて二大会連続で金メダルをとってすごいと思ったから。【3年生】
- ・けがをして2ヶ月間すべれなかったとは思えないくらいのすばらしい演技だった。6年ぶり五輪連覇ですごかった。【4年生】
- ・けがをして練習できない時があったのに、オリンピックのプレッシャーに負けないで二度目の金メダルを取れたから。【5年生】
- ・精神を集中して、プレッシャーを自分の味方につけて、まとまった演技を見せてくれたから。【6年生】



感動「銀メダル」 女子スピードスケート 女子団体追い抜き

高木 美帆選手、高木 菜那選手、佐藤 綾乃選手、菊池 彩花選手 【金メダル】

- ・スピードが速くて、息がぴったりできれいだなと思った。【1年生】
- ・のこり3周で追い上げて金メダルをとってかっこよかったです。【2年生】
- ・3人で協力していて、息がぴったり合っていて、チームの和の大切さに感動したから。【3年生】
- ・最初はオランダに少し負けていたけれど、最後に逆転して、さらにオリンピックレコードを出したのが、チームの底力を感じて感動した。【4年生】
- ・前回4位でメダルを逃し、今回オリンピックに向けて、1年300日も練習をがんばってきたから。【5年生】
- ・団結力に感動しました。【6年生】



感動「銅メダル」

女子スピードスケート 小平 奈緒選手

【女子500m 金メダル 女子1000m 銀メダル】

- ・がんばってメダルをとって、ライバルをはげましていたこと。【1年生】
- ・かん国の2位の選手が泣いているところになぐさめに行ったのがよかったです。【2年生】
- ・3回目のオリンピックで金メダルがとれてよかったです。長い間練習をして、努力が実って感動しました。【3年生】
- ・スピードスケートで日本で女子では初の金メダルをとってすごいと思ったから。【4年生】
- ・すごいプレッシャーがあったのに、それに負けずに金メダルをとったから。【5年生】
- ・イ・サンファ選手との友情。勝っても負けても相手を思いやる気持ち。【6年生】

その他

- ・骨折を隠してがんばった複合の渡部選手
 - ・銅メダルをとったカーリング女子チーム
 - ・スノーボードで平野選手が2大会連続銀メダル
 - ・出場した全ての選手
- など、たくさんのご意見ありがとうございました。

